

らこつてを配布しています!

長岡技術科学大学、まちの駅よいた、道の駅良寛の里わしま、川口きずな館、道の駅とちお、寺泊きんばちの湯、まちなかキャンパス ほか市内公共施設

なごみの会(石丸さん)おススメ!!

楽山苑での抹茶おもてなし・論語素読・間香体験イベント



与板の誇る歴史的建造物「楽山亭」で、日常を離れたひと時を過ごしませんか?

私たち、なごみの会は楽山亭活性化のためのボランティアグループです。与板地域にある楽山苑をもっと知ってほしいとの想いから、4月下旬～11月中旬までの毎週日曜日に、抹茶おもてなしや論語素読、間香体験を行っています。お子様には、遊びながら楽しく遊べる漢字カルタや昔遊び等も用意していますので、家族で気軽にお立ち寄りください。

日時 6月2日(日)～10月20日(日)までの毎週日曜日 10:00～12:00 参加費 無料

※論語の素読…期間中の第1日曜日/間香体験…期間中の第4日曜日/抹茶のおもてなし、昔遊び体験などは随時開催

会場 楽山亭※お車は「まちの駅よいた」駐車場へ(無料) [主催・お問い合わせ先] なごみの会【代表:石丸】TEL:0258-72-3038



良寛さま朗読ライブ実行委員会(早川さん)おススメ!!

はちすば通り良寛てまり座



情緒あふれるバンブーサクスの音色と『良寛さま』の逸話の朗読を披露します。

良寛さんが晩年を過ごした和島地域「はちすば通り」近年は、この通りをもっと多くの人に知ってもらおうと史跡を活かした街並みづくりと蓮の栽培にも力を入れています。イベントでは、蓮を使った蓮酒(健康・長寿に効くという蓮の葉に酒を注ぎ、それをいただくもの)やコマ・メンコなどの昔遊び体験、マイ竹灯籠づくりを行うことができます。「良寛さま」の逸話の朗読を聞きながら、和島でゆったりとしたひと時を過ごしませんか。

日時 6月22日(土)15:00～※朗読ライブは17:30～ 会場 宇奈具志神社(雨天:お休み処 和らぎ家) ※お車は「道の駅良寛の里わしま」

入場料 無料 内容 朗読ライブ竹灯籠・蓮酒・昔遊び体験・マイ竹灯籠づくりなど 駐車場へ(無料)

[主催・お問い合わせ先] 良寛さま朗読ライブ実行委員会事務局(和島支所産業建設課内) TEL:0258-74-3111



アフリカンフェスタ in ながおか実行委員会おススメ!!

2013 アフリカンフェスタ in ながおか



アフリカはおもしろい! タイコや親指ピアノ体験、映画上映や、留学生との交流も!

アフリカは、貧困や政情不安定など負の要素で語られることが多いですが、その文化や力強く生きる人々は見逃される傾向にあります。今回は、映画や音楽、屋台の出店を通してアフリカの「今」を紹介し、もっと身近に感じてほしいと思っています。アフリカのタイコや親指ピアノ体験、ウガンダの写真展、アフリカ人留学生と話ができるブースなどもありますので、ぜひお越しください。

日時 6月23日(日) 10:00～17:00 会場 アオーレ長岡

参加費 無料 ※映画のみ有料(2本で1,000円) プレイガイド ながおか市民協働センター アオーレ長岡西棟3階

[主催・お問い合わせ先] TEL/FAX:0258-36-6323【代表:目黒】



100万人のキャンドルナイト@与板実行委員会おススメ!!

Candle Night@YOITA



一年で一番長い夜、お寺でゆっくりとした時間を過ごしませんか?

与板をフィールドにして、楽しみながら盛り上がりたいという思いから動き出したこのイベント。キャンドルのあつたか〜い灯りの中で、たくさんの笑顔が集まるイベントを作っていきます!当日は、ファイヤーパフォーマンスやアコースティックライブのほか、地元のカフェや酒屋さん、お豆腐屋さんなども出店!みんなで楽しい夜にしましょう。

日時 6月23日(日) 16:00～21:00 ※雨天決行

会場 浄土真宗本願寺派 明元寺(長岡市与板町与板430甲)

入場料 無料 [主催・お問い合わせ先] Eメール:candlenight.yoita@gmail.com



編集後記

今回は、「助成金を獲得し、どんどん活動の幅を広げている方々がいる」というお話から「きらきら50」さん取材しました。取材を通して、ますます輝いていこうという決意と年を重ねることを前向きに楽しもうという姿が伝わり、こちらもたくさんのパワーをいただきました。地域でいきいきと過ごすことが周りにも伝わり、地域づくりの輪が広がっていく様子を今回の取材で実感できました。

らこつて FREE 2013.6.1 (vol.15)

【発行】ながおか市民協働センター

〒940-8501 長岡市大手通1丁目4番地10
シティホールプラザアオーレ長岡 西棟3F ながおか市民協働センター
Tel.0258-39-2020 Fax.0258-39-2900
Mail. kyodo-c@ao-re.jp URL. http://nkyod.org



今月の活動紹介 毎日に輝きを! 私たちの元気で地域のお年寄りも元気にしたい!



きらきら50
&
きらきら100

今の特集は、山通地区の女性グループ「きらきら50」です。様々なことにチャレンジしながら、地域の介護予防にも取り組んでいるそのパワフルな活動を紹介します。



「着物でデートin和島」の様子。自宅に眠っている和服を着て、和島にランチへ出かけました。



介護予防サークルでボランティアをします。



米百俵まつりの時代行列に参加。普段着ることのない衣装に気持ちも高まります。

きらきら50は、山通地区で活動する40～60歳代の女性グループです。子育てがひと段落した今、女性として今まで以上にきらきら輝きたい、人生を楽しみたいという思いでグループを作りました。「好奇心旺盛に前向きに何でも挑戦する」をモットーに市内のイベントに参加し、女に磨きをかけています。

また、「自分たちが楽しむだけでなく、自分の親世代にも生きがいを持ってもらいたい」と、市主催の介護予防教室を終えた方々が自主的に活動する介護予防サークルでの運営も行っています。このボランティアを通して地域の高齢者がいつまでも楽しく暮らしていくための環境づくりもお手伝いしています。



介護予防サークルで楽しむきらきら100のメンバー。

きらきら50の 2つの取り組み

① 女性にますます磨きをかけて…



きらきら50 清水さん

きらきらと輝き充実した人生を送るため、さまざまなイベントに参加しています。

米百俵まつりでは当日の運営スタッフとして時代行列に衣装を着て参加、アオーレファッションショーではモデルの衣装替えをするボランティアに挑戦しました。始めは自分たちが楽しむというスタンスでイベントに参加していましたが、その姿を地域のおばあちゃんたちが見て喜んでくれたので、自分たちが楽しみながら人に元気を与えることができるんだと気がきました。

これからも自分たちがやりたいことをやっていく事に変わりはありませんが、関わる世代を広げ、世代間



アオーレファッションショーでのボランティア。被服系の専門学生との触れ合いもありました。

交流が出来ればと考えています。現在、若い人たちに親の着物を今風に着こなしてもらう企画を検討中です。今の若い人にも着物の良さを知って楽しんでほしいと思っています。

② 輝く女性を応援しよう!!

きらきら100を支えるボランティア活動

きらきら50では、きらきら100という団体を支えるボランティアをしています。きらきら100とは、介護予防教室を卒業した方々の集まりで、週1回軽い体操や脳トレなどを行っています。名前の由来は「100歳まで元気に」というところからきています。



介護予防サークル活動の様子。手仕事や軽い体操などを行います。



毎回の活動が楽しみです。
きらきら100メンバー

こういう集まる機会がないと、家に閉じこもりきりで気持ちもふさぎ込んでしまいます。だからこういう機会を作ってくれることにとても感謝しています。きらきら50さんが支えてくれているので本当に助かっています。週1回のこの日が本当に待ち遠しいです。



地域の方が元気になることが励みになります。
きらきら50 ボランティア
今井さん

私自身も誘われて始めたことですが、地域の方々が元気になるのを見ると嬉しいです。山通地区は交通に関しては不便な面がありますが、それでも毎週楽しみに来てくれることが励みになります。

地区全体の刺激にも
配食サービスを行う
伊部さん



山通地区は地区福祉会の動きが昔から活発でした。地域の健康は地域が守るという視点があったのでしょう。ここでは多くの男性が福祉に関わっていますが、きらきら50が活発に活動しているので、僕たちも刺激をもらっています。

長岡市 長寿はつらつ課のコメント

介護予防の教室では、卒業後もいかにして活動をつづけていただくのが大きな課題ですが、そのための活動の一つとして「自主サークル」での活動があります。介護予防教室の卒業生たちが市や関係団体の支援を受けながら、自主的に集まり、会費を出し合い、活動の企画や運営などを自分たちで行い、いつまでも楽しく活動を続ける、そんな自主サークルが増えてきています。

参加することはもちろん、自分も何かの役割を担うことは、より良い健康につながります。また、それを支える地域のみなさんがいてこそ、盛んなサークル活動ができるのだと思います。



長岡市の高齢化の現状

長岡市は平成25年4月1日現在で高齢化率が26.39%になっています。今回、紹介したような介護予防のサークルは長岡市内に300以上あり、地域ごとで高齢者の健康づくりを行っています。

うよこっぴ 助成金情報 vol.2

このコーナーでは数ある助成金の中から市民活動に使いやすく、申請期間が間近に迫っている助成金の情報をピックアップしてご紹介します。

平成25年度 あしたのまち・くらしづくり活動賞 レポート募集

募集対象

- 地域住民が自主的に結成し運営している地域活動団体、または、地域活動団体と積極的に連携して地域づくりに取り組む企業、商店街、学校等。
- くらしづくり・ひとづくり活動に2年以上取り組み成果をあげて活動している団体。

表彰・賞状等の贈呈

- 内閣総理大臣賞(1件)……賞状、副賞20万円
- 内閣官房長官賞(1件)……賞状、副賞10万円
- 総務大臣賞(1件)……賞状、副賞10万円
- 主催者賞(5件程度)……賞状、副賞 5万円
- 振興奨励賞(20件程度)……賞状

募集要件

- 応募用紙(ホームページからダウンロード)
- 応募レポート(2,000~4,000字程度)
- 写真(キャプションをつけて3枚程度)

応募締切

平成25年7月10日(水)必着

問合せ・書類送付先窓口

公益財団法人 あしたの日本を創る協会
TEL:03-5772-7201
<http://www.ashita.or.jp/>



表彰実績のある団体から感想をお伺いしました
【平成24年度 内閣官房長官賞 受賞】

Q どのような経緯で応募されましたか?



NPO法人
十日町市地域おこし実行委員会
多田朋孔さん

十日町市の池谷・入山集落には平成16年の中越地震以降、6年間で延べ2,000名を超えるボランティアが来訪しました。当初、復興活動が中心でしたが、外部の方との交流がきっかけで地域の魅力にも目を向けるようになり、集落を存続させようと地域おこしの取り組みも始めました。この活動をもっと多くの方に知ってもらえないかと考えていたところ、この表彰事業を知り、応募するに至りました。

Q 応募に必要なレポートは
どんなことを記入されましたか?

これまでの活動を時系列順に整理して記入しました。書ききれないことや、特に伝えたい内容は補足として資料や広報誌と一緒に送付しました。

Q 表彰を受けたことで団体や活動に
どんな影響がありましたか?

NHKで受賞した旨を紹介していただきました。集落の方々も自分たちが出演している番組を見て喜んでいましたし、近隣の方々からも大きな反響がありました。読売新聞にも記事が掲載されたことで全国へ活動の発信ができ、まちづくりに取り組んでおられる方々からも関心を得られたと感じています。



はざかけをしている様子

活動についてのお問合わせ

NPO法人 十日町市地域おこし実行委員会 担当:多田朋孔さん
TEL:025-761-7009 E-mail:chiikiokoshi@gmail.com
<http://www.iketani.org/>

市民活動 ミニセミナー

専門家を派遣します。出前相談

今年度、ながおか市民協働センターでは活動団体の組織運営能力アップを目指して、税務相談や労務相談、法人設立相談など団体のニーズに合わせた講師派遣を行ないます。これはH23・24年度に新しい公共にいがた会議が行っていた「出前相談」(※1)の長岡版です。

※1…各分野の専門家を直接市民団体の活動現場に派遣し、コンサルティングを行う事業。

「出前相談」のメリットについて伺いました。



NPO法人
新潟NPO協会 代表理事
金子洋二さん
[H23・24「出前相談」事業を実施]

答えは現場にある!

「どうすれば市民団体のみなさんに喜ばれる支援ができるのだろうか?」と考え、数々の試みをする中で、「満足度95%」という評価をいただいた支援があります。それが、「出前相談」です。

相談内容は派遣先によって様々です。会計や財務のこと、組織づくり、事業計画の作り方、イベントの開き方、先進事例の紹介、認定NPO法人制度の説明、顧客管理やマーケティング…等々。派遣を行う前に、直接スタッフがヒアリングを行い、その団体の真の課題を模索するところから始めた結果、専門家との適切なマッチングができたように思います。結果、ほとんどの団体



昨年度出前相談で行った会計税務講座の様子

が具体的な成果が出たと評価してくれました。市民活動には「悩み」がつきものです。書籍やウェブを開けば、いろんな知識や参考事例が出ていますが、本当の答えは「現場」にしかありません。ならば、理想の相談場所は「現場」なのです。

出前相談の募集開始は
7月を予定しています。
チラシ、HPで
ご案内いたします。

